

柏 中 学 区

みんなでよく遊ぼう
よく学ぼう！

柏中学区は、夏に水鉄砲イベント、冬にケーキ作り体験を予定しました。

【 5on5 ウォーターシュート 】

8/7に小学生向けに水鉄砲イベントを企画しました。

試合形式としてルールを決めてトーナメントとし、最大100名で募集をかけていましたが、残念ながら、新型コロナウイルス感染症の影響により、中止としました。

翌年度には開催したいです。

【 ケーキ作り体験 】

12/4に樹杏の古田社長を講師にお迎えしてケーキ作り体験を開催しました。

小学校低学年にもわかりやすく、ユーモアも加えながら分かりやすく実演していたので、子供たちも目を輝かせながら古田社長の説明に耳を傾けていました。



実演が終わり次第、全員でケーキを作りはじめました。

みんな思い思いのトッピングを飾り付けて、ワイワイ楽しく作りました。



後半にはその場で焼いたスポンジを皆で食べたり、余ったチョコレートクリームを奪い合いながら舐めたりして楽しみました。



最後にはきれいな台紙や箱、手提げ袋に入れてお土産として持ち帰りました。子供たちの笑顔がたくさんあふれていていい時間を過ごせました。

来年も沢山の笑顔が見られるようにしていきます。

柏第二中学区

あなた、そこに「二中」
はあるんか？

三小、五小、二中の3校からなる学区です。学区内に柏駅東口（や「いこい」）があり、住宅地が多いため生徒数が多い地域です。



老若男女の相談員をあわせもち、若い行動力と老獪な？視点を融合させた、活気ある学区活動を行ってきた二中学区。バスツアー、デイキャンプ、学校お泊まり会、ポイントラリーなど、子供たちと一緒に（それ以上？）に楽しんでできました！

18期(2013年～2016年)



バスツアー

19期(2016年～2019年)

今はなき、青少年センターキャンプ場の屋根が、時代の変遷を感じさせますね



デイキャンプ

20期(2019年～2022年)

1年目は学校お泊まり会やデイキャンプなどを実施しました。コロナ禍で2年目からほとんど活動ができませんでした。五小オヤジの会と連携してオリエンテーリングなどを行いました。



学校お泊まり会

夜の校舎の肝試し、校庭での
星空観察など盛りだくさん！

21期(2022年～2025年)

ようやく活動できるようになり、ふるさと公園でニュースポーツを競い合うポイントラリーや五小まつり、五小オヤジの会と連携した映写会などを行いました。



ポイントラリー

土 中 学 区

魂を燃やせ！！土中学区

魂を燃やせ！！土中学区

小・中学校ともに比較的のんびりとしていて子どもたちも健やかです。
地域のつながりを重視し、幅広い世代で地元を大切にしている環境があります。

私たち土中学区は、土中学校を中心に土小学校と増尾西小学校の子どもたちを対象に活動しています。21期では「魂を燃やせ！！土中学区」をスローガンに、メンバー一人ひとりが子どもたちと一緒に好奇心・冒険心をもって行事に取り組み、楽しみながら地域を盛り上げる活動をしています。行事も低学年から高学年へ、小学校から中学校へとつながりを持たせることを意識しています。

手賀沼ウォーク

春に3・4年生が9 km、秋に5・6年生が15 km手賀沼のほとりを歩きます。スタートからゴールまでの間、体験することのない距離を歩くので「疲れた、歩けない」と言いますが、力強く歩きます。友だちとの会話や休憩時間に見せる笑顔はとても印象的です。



学校に泊まろう！

夏休みに学校を借りて児童が地域のかたたちとの交流を持ちながら学校にお泊りをします。防災体験や座禅体験、増尾の歴史勉強など盛りだくさんです。勉強する学校で泊まるという貴重な体験ができる人気の行事です。



ドッジボールと流しそうめん

秋に学校の体育館でいくつかのチームに分かれて、ドッジボール大会をやります。試合中も熱が入りますが、休憩中の流しそうめんも同じです。自然の竹で作った手作りのそうめん台に子どもたちが集まり、いち早く取ろうと必死になっています。



土中学区は様々な行事を通してたくさん子どもたちと出会い、元気をもらっています。これからも行事を通じて、子どもも大人も楽しみ、成長できる学区活動をおこなっていきます。

富 勢 中 学 区

🌞もだち沢山
🌸みんなで楽しく
🌟せかいへ翔け

ロケーション

柏市北東部に位置し、近くには利根川や田園風景が広がる自然豊かな地域です。

関東三弁天の一つでもある『布施弁天』、チューリップフェスティバルやさくら祭りでも有名な『あけぼの山農業公園』を学区内に有し、県内外から多くの観光客が集まる人気のスポットとして知られています。



青少年相談員

第 21 期は富勢中学校、富勢小学校、富勢東小学校、富勢西小学校の 4 校から選出された総勢 10 名の青少年相談員が、元気に明るく学区活動や連協活動、地域イベントへ積極的に参加しています。

ボウリング大会

富勢中学区の例年行事として、富勢小学校、富勢東小学校、富勢西小学校の児童を対象にボウリング大会を開催しています。

同じ中学校に進学する以前から小学校の枠を越えた交流イベントを開催する事で、お互いが仲良くなれる機会を創出しています。



八朔相撲

富勢地域の歴史あるイベントとして『八朔相撲』があります。

八朔相撲は享保 9 年(1724 年)に、五穀豊穡を祈願して布施弁天の境内で始められたのが起源と伝えられています。

現在は富勢小学校、富勢東小学校、富勢西小学校の 3 校の小学校から男女多数の参加者が集まり、児童が相撲で力比べをして、地域の 300 年に渡る歴史を今も紡いでいます。

我々青少年相談員も、富勢地域ふるさと協議会や各校 PTA などと協力して、歴史あるイベントの一助を担っています。



**たのしく
なかよく
かんだう体験**

ホタル観賞会

田中中学区では毎年7月に花野井小学校でホタル観賞会を行っています。

花野井小学校には、湧き水があり、ビオトープが整備されています。そこへホタルを放ち、みんなで鑑賞します。



夜に集まる楽しさ、友達や家族と仲良く過ごしながら、光るホタル観賞するというのは、素晴らしい感動体験です。

当日は、明るいうちから田中中学区4校の親子が集まり、ホタルが光りだすのを待っていました。暗くなるのに合わせて、1匹、また1匹と光りだし、「あ！光ってる！」「ここにも！」「どこ？どこ？」と参加者の声が飛び交いました。



特別ゲストの虫博士

光ヶ丘中学区

みんな賢く元気よく！
輝け、光っ子！

光ヶ丘中学区は、柏市の中でも南部に位置し、緑豊かで、活気あふれる地域で、光ヶ丘小、光ヶ丘中で構成されています。青少年相談員の活動のほかに、青少協や、学校と連携、他団体の行事にも積極的に参加協力し、地域に根差した活動を進めています。

ヘルスバレー大会

中学生対象に、ヘルスバレー競技会を4月に行いました。新1年生が、先輩、同級生と仲良くなれる機会を設けられればいいなという思いで、実施しました。最初はみんなぎこちなかったけど、最後はみんなで一つのボールを追っかけて、楽しいひと時を過ごせました。



ドッジボール大会

小学生を対象に、ドッジボール大会を実施しました。100名を超える参加者が集まって、大盛況でした。相談員だけ

では足りずに、中学生のボランティア、地域のおやじの会、旧相談員など、たくさんの方にご協力いただいて、縦と横のつながりを実感できる大会となりました。



柏市の農の魅力 発見ツアー

柏市の農業の魅力を伝えることと観光業の活性化を目的に、柏市内の農産物直売所や農家レストラン、農に関する体験等を巡るバスツアーを行いました。

予想を上回る申し込みで、相談員もビックリでしたが、ツアー自体も、柏の農業の魅力を思う存分味わえた、楽しいツアーとなりました。



柏 第 三 中 学 区

共に楽しみ、共に学び、
共に育とう！

柏三中学区 学区長 加藤 文男

～泊らんかい～

柏三中学区のスローガンは、子供たちと「共に楽しみ、共に学び、共に育とう！」です。このスローガンのもと、夏休みに「泊らん会」を開催しています。毎年50人以上の児童が参加する、とても楽しいイベントです！！

～カレー作り・火起こし～

各班に分かれてオリジナルカレーのメニューを考えます。みんなで一緒にスーパーに行き、予算内に収まるよう考えて材料を買います。作る班と火起こし班に分かれて仕事を分担し、力を合わせてカレーを作ります。



～肝試し(準備)～

カレー作りの間、中学生ボランティアに肝試し会場の準備をしてもらいます。棺桶、貞子、真っ暗トンネルなど、どうすれば小学生を怖がらせることができるか、中学生が知恵を絞ります。

～レクリエーション～

みんなでカレーを食べたら、次はレクリエーションの時間です。班同士で、ニュースポーツで対戦したり、ストラックアウトやカローリングをしたり。スイカ割りもあります！



肝試し★

待ちに待った肝試し。学校の中は真っ暗。お化けに扮した中学生が待ち構える中へ、班のみんなで手をつなぎながら向かいます。高学年でも泣いちゃう子が出るほどの完成度です。大人も結構怖いくらいです。

～体育館で一泊～

体育館で一泊。すぐ眠る子、会話に夢中でなかなか寝ない子、徹夜を試みる子など様々ですが、気づくとみんなぐっすり。学校、しかも体育館に泊まるなんてなかなかできない体験です。



柏三中学区では、泊らん会を中心に、子供たちが楽しめるイベントを考えて活動しています。地域に根付いた活動をしていけるよう様々な企画を計画中です。こんなイベントがあったらいいな、などご意見がありましたら、遠慮なく声をかけてください。

柏 第 四 中 学 区

夢を見るから、
人生は輝く



柏第四中学区の担当地域は、柏レイソルのホームスタジアムの日立柏サッカー場を囲むようにあり、この地域内の柏第四中学校、柏第八小学校、名戸ヶ谷小学校の生徒、児童、保護者を活動対象としています。

相談員の発足以来、当学区は学区活動が盛んに行われてきました。長期継続している行事は、リーダーキャンプと三世代ふれあい運動会、音楽の集いです。この行事は、現在では相談員の先輩となる柏第四中学区青少協との共催行事として実施しています。柏第四中学区相談員が主催している近年の行事は、書初め教室、お菓子作り教室、ダンス教室、八小フェスティバルへのブース参加などです。

新型コロナウイルス感染症の対策で、2020年から2021年までは行事を開催できませんでした。2022年から活動を再開していますが、今後の行事開催を継続可能するため、運営方法を見直しながらか進めています。以降で、2022年に開催した行事を対象に、活動状況等を申し上げます。

■ 2022年8月11日～13日 リーダーキャンプ

開催場所を佐野の秋山学寮から手賀の丘少年自然の家へ変更して開催しました。近場への変更により、少人数スタッフでの開催と、スタッフの部分参加を可能にしています。これはリーダーキャンプの開催を継続可能にするための見直しです。



この見直しで、活動時間が長く取れるようになり、参加者が楽しめる活動メニューを増やすことができました。参加者のリーダーシップを引き出すタイミングの増加効果もあります。

手賀の丘公園を使った楽しみ方のバリエーションの追加が今後の課題です。

■ 2022年10月8日 三世代ふれあいミニ運動会

感染症対策で、午前で終わるように競技種目を削減したミニ運動会という形式で開催しました。名物のパン食い競争は、

パンを手で取る競技に変更です。盆踊りや、町会対抗リレーなどの盛り上がる種目ができなかったにもかかわらず、多くの人に参加してくれたことは、地域の期待の現れだと感じています。



地域の期待と運営側の負担のバランスを考えて実施していくことが今後の課題です。

■ 2022年11月12日 音楽の集い

これまでと同じ三校合同で音楽の集いを開催しました。ただし、感染症対策で保護者の観客参加を1家族1名に制限しました。

今回から三校合同で四中学区の歌（プロッサム）の合唱を最後の演目に行っています。プロッサムは、作詞を元名戸ヶ谷小学校校長の笹間ひろみ先生に、作曲を元四中教諭の田嶋勉先生にお願いした、四中学区の合唱曲です。

感染症対策で、三校とも練習ができなかったとのことでしたが、懸命に演奏する姿を見せてもらえるだけで感動しました。



観客数の制限調整が今後の課題です。

■ 2022年12月24日 書初め教室

冬休みの初日に、柏第八小の体育館で、書初め教室を実施しました。書初めの宿題を家庭で実施することが難しいとの保護者の声があり、書初めできる場を提供する当行事が生まれました。書道の師範に講師をおねがいできたことで、添削指導もあります。



今後も、この行事を継続したいと思っています。

■ 2022年2月19日 お菓子作り教室

バレンタインデー直後の日曜日に、お菓子作り教室を実施しました。講師は、当地域に焼き菓子店を持つパティシエにお願いしています。メニューは、バイクドチーズケーキとチョコブラウニーです。基本的には店頭



に並ぶお菓子と同じ調理方法とすることで、本格的なお菓子ができあがりました。

今後も、手作りの楽しさと、家族に喜ばれる楽しさを体験してもらいたいと思っています。

■ 今後に向けて

近年、柏第四中学区の地域では、子供会解散など地域活動の低下が生じています。景気問題や働き方改革などから、保護者世代の意識変化を感じています。しかし「遠くの親戚より近くの他人」のことわざにもある通り、いざというときは地域の支えあいが必要になると思います。

子供たちが育ち家庭をもつときに、それぞれの住んでいる場所で、地域の人たちと支えあえるよう、地域活動の楽しさを伝えていくつもりです。

南 部 中 学 区

なんちゅ〜楽しさ！

笑顔届ける南部中学区

南部中学区 塚本竜太郎

柏市青少年相談員の南部中学区をご紹介します。
南部中学区の担当エリアは、南部中・土南部小・逆井小です。
相談員は、現在6名で活動をしています。

南部中学区は、文字通り柏市の南部地域、松戸市との境に位置し、エリア内には、リフレッシュプラザ柏・柏市南部清掃工場があり、比較的自然豊かな住宅地域となっています。現在の太田柏市長は、土南部小・南部中の出身です。

これまで南部中学区では、夏の風物詩・南部祭りの子ども太鼓や秋の土南部小学校の土南部まつりでフェイスペイント実施していましたが、残念ながらこのコロナ禍で、行事自体の実施されておられません。

その代わりに、ここ数年は、コロナの感染状況を見極めながら、柏市発祥のスポーツといわれている「ふわドッチボール大会」を実施しています。このふわドッチボールとは、大きめに膨らませたラバーボールを使用し、ふわふわしているので、あたっても痛くありませんし、またどっちに飛んでいくのか分からないため、ふわドッチと名付けられたそうです。終了後のお菓子のつかみ取りも大盛況です。

いつも通りのイベントが実施できない状況が続いていますが、様々創意工夫し、子ども達のためにより思い出をたくさん作っていきたいと考えています。

柏第五中学区

ふくらませよう夢と希望

タイムカプセル

新型コロナウイルスの感染拡大により定例イベントがすべて中止。少しでも学校生活の思い出を残してもらいたく『タイムカプセル』を埋めました。ちょっとカッコいいスーツケースを発見。子供達の手で埋めるまでの活動をしたかったのですが、感染拡大防止の為、相談員が埋めました。コロナに負けず5年6ヶ月7日後にカプセルを解放します。20期の相談員のイベントを5年後、22期まで引き継いでいきます。



楽書

20期初の学区イベントとして、書を楽しもうという『楽書』を企画しました。参加者も集まり、いよいよ日曜日に開催という2日前の夕刻、相談員全活動が停止に。その後、ほぼ3年を経過しようかという2023年、ついに開催する事が出来ました。子供達の熱気に包まれ、柔らかい発想から生まれる新しい書に感動しました。



世界料理教室

東京2020オリンピック・パラリンピックに合わせて、世界各国の料理を取り入れた給食を実施した小学校・中学校給食を目にすることがあり『世界料理教室』を始めました。子どもたちが、この活動を通して世界の食文化を楽しく学び合えたら良いと思っています。第1回目の中国編では、餃子と杏仁豆腐を作りました。中国で餃子は「水餃」(ゆで餃子)として食べるのが普通で、日本の餃子の皮と比べるともちり・ポテッとしていて別物感があります。皮を作るので一見大変そうですが、生地の状態をみながら水分を加えて1時間寝かせて生地を上手に作る事ができました。子どもたちは、「おいしくなあれ」と生地に声をかけていたり可愛らしい姿が見られました。餃子の具の野菜をみじん切りにするために包丁を使いましたが、子どもたちは上手に切ることが出来ました。皮の中に具を入れて包む作業は、難しいとの声もありましたが、いろいろな形の餃子が完成し面白かったです。杏仁豆腐は、杏仁霜を使って本格杏仁豆腐を作りました。火加減を調節しながら、生地を温めて、トロトロの杏仁豆腐を作ることが出来ました。今回は持ち帰りとなりましたが、お家の方と一緒に食べる事が出来良かったとの声もありました。また、レシピも配布しましたので、ご家庭でも是非作っていただけたらと思います。今後は、日本含め世界各国の特色ある料理を子供達と楽しんで作っていきたいと思います。



酒井根 中 学 区

さあ みんなで楽しもう
さかいねっ子！！

酒井根中学校区は酒井根小・酒井根東小・酒井根西小・酒井根中の4校で構成されています。酒井根中学校区は部活動が盛んで、特に吹奏楽部・陸上部は全国レベルの実力です。

酒井根中学区の毎年夏休みの恒例行事と化している活動です。

夏休みの工作宿題対策にと、とても人気のあるイベントですが、コロナ禍により、2022年夏に3年ぶりの開催でしたが、参加した子は、時間を忘れて真剣に作る子・・・親子で悩みながら作っている姿等、毎回印象的なイベントです。



コロナが落ち着いた2022年12月にニュースポーツ体験会を行いました。

ここ数年、話題のモルック・ポッチャ等の体験で、子供たちは初めて行う種目ばかりの中、狙ったところにボール投げれた・失敗した等の歓声・悲鳴・・・が響いて楽しい時間でした。最後に12月なので、相談員からのクリスマスプレゼント付きです。



最後に21期酒井根中学区のメンバと木工教室の講師との1枚です。

今後もこのメンバで子供たちに楽しい時間を届けたいと思います。



西原中学区

団結第一。子ども第一。
自分第一。

西原中学区では、毎年2月頃に行っている「フランス菓子のミレー」さん主催のケーキ教室を中心に、ランニング教室やヘルスパレーボール大会などの各種イベントを行っています。

スポンジケーキの作り方を説明中



電動ミキサーはこう使うよ！



生クリームの塗り方を説明中



全体写真



西原中学区について

西原中学区では、地域の青少年健全育成推進協議会によるスポーツ・レクリエーション等の行事を行っています。

この他にも地域に根付いた活動をしていけるよう、様々な企画を考案中です。

こんなイベントがあったらいいな、等のご意見がありましたら、遠慮なく声をかけてください。

逆井中学区

子どもたちの笑顔が花咲く
思い出あられる逆井中学区

逆井中学区は、藤心小学校、逆井小学校、増尾西小学校の子どもたちと一緒に、様々な学区活動を楽しんでいます。新型コロナウイルス感染症の影響で活動がストップしたりもしましたが、Youtube を使った活動や感染症対策をしながら身体を動かす活動にもチャレンジしてきました。日々変化していく子どもたちを取り巻く環境に対応し、これからも新しい学区活動を考え、実施していきたいと考えています。

牛乳パック de ホットドッグ 2017年～



パンにソーセージを挟んで、アルミホイルで包んで、牛乳パックに入れて火をつけて焼き上げます。いまではすっかり学区イベントのランチタイムの定番！



ダイヤ凧（たこ）を作ろう 2017年～



年1～2回の学区イベントを中心に、青少年健全育成推進協議会のイベントやふじっこまつり（藤心小学校）への協力などの活動を行っています。すべての活動について、子どもたちの笑顔を思い浮かべながら企画しています。皆さまのご参加を心よりお待ちしております！ 逆井中学区 学区長

ヘルスバレーボール大会 2018年～



おうちで作って、スマホで参加

牛乳パックでコマを作ろう 2021年～



変なうんどうかい 2023年初開催



『つなぐ・ひろがる・松葉の笑顔』

私たち 21 期相談員はこのスローガンを掲げ、松葉中学区地域の子どもたちの笑顔を広げる活動を行っています。2019 年初頭から新型コロナウイルスが猛威を振るい学校でのイベントが軒並み中止や縮小となり、閉塞感が漂う中、思うように活動ができない状況がありましたが、2022 年後半からようやく活動再開しました。

2022 年 7 月 ほたる観賞会（田中中学区主催）参加

久しぶりのイベントとあってか 20 名の定員に対して 100 名以上の応募がありました。花野井小までの移動を安全に行うために数名の保護者の方にもご協力いただき、イベント後も保護者の方から感謝のメールを頂くなど本当に励みになりました。



2022 年 11 月 JAXA バスツアー

感染症対策を行いながら大型バスで密にならないよう行ってきました。いろいろな展示物や体験ブースなどでの子どもたちの輝く瞳が印象的でした。



中原中学



なかまいっぱい、
はらいっぱい

～ボウリング大会～

中原小・八小・豊小から初めてクラスメイトになる皆の交流を深めるため、中原中学区では毎年新中1年生を対象に南柏駅にある「ヤングボウル」でボウリング大会を実施しています。

初めての共同作業！！これからの中原中学校の3年間で皆で盛り上げよう！！



～ドッジボール大会～

子供は風の子元気な子！寒い冬をドッジボールで乗り切ろう！を合言葉に中原小・八小・豊小対向でドッジボール大会を真冬の2月に執り行いました。「センデ！！センデ！！」（線出てる）と競技も心もぽっかぽかになった1日でした。



～飛べ！傘袋ロケット～

雨の日の皆なじみの傘袋。こどものつどいではその傘袋を使ってロケットを作っちゃいました！どの傘袋ロケットが一番飛ぶかな！？発射！！



～ゆずり葉コンサート～

毎年豊小で12月に行うゆずり葉コンサート。3年ぶりに開催されました。中原中学区青少協の会長と準備に追われます。皆



豊四季中学区

とわに よき仲間と
しっかり絆を
きずく豊四季学区



もはや豊四季伝統芸能



ピンポン玉をバンドさせて
的に入れるだけ、
単純だけど面白い。

海上自衛隊下総航空基地見学



豊四季中学区は、

小学校児童向けに、柏二祭り、旭祭りに参加してバンドピンポン体験、その他のイベントとして、手打ちうどん作り、施設見学イベントを行っています。
中学生向けには、3月にボウリング大会を開催しています。
相談員事業のわんぱくこども祭りやオーバーナイトハイクにも積極的に参加していて、相談員士の結束力が強い、OBOGも協力してくれる、和気あいあいの学区です。

手打ちうどん作り体験

完成
ハチハチ↑ 熱湯に気を付けて、

真剣に説明を聞いて、

こねこね開始

捏ねた生地を休ませている間に

のばして、のばして〜

うどんにカット

湯で茹でて

工作開始
今回は、正月飾りです。うどん作り体験は12月に開催なので、クリスマスか、正月向けの工作が多いです。

ボウリング大会

3年生は豊四季中の最後の思い出に、1,2年生は新しい校友を作ります。

これが〜、こうなった。称え合う仲間たち！

〜結果発表〜 お疲れさまでした。

〜優勝と booby 賞〜 これもお思い出

ポウリング初体験の子も、久しぶりの子も楽しみました。

とわに
よき仲間と
しっかり絆を
きずく豊四季

沼 南 4 学 区

風早 ER' S DAY (風早)
伸び×2楽しく頑張れ手賀っ子 (手賀)
やればできる! (大津ヶ丘)
つどえ☆やなぎっ子! (高柳)

沼南4学区は、手賀中、風早中、大津ヶ丘中、高柳中の4つの中学校区からなる大所帯です。

・沼南わくわく体験

手賀の丘公園で行ってきた沼南4学区伝統のわくわくキャンプは形を変え、まず鹿倉農園さんで枝豆の収穫体験をしてから、柏しょうなんゆめファームに移動し、みんなでストラックアウトやモルック、そして沼南と言えばスカイシャトル作りで遊んでから、BBQ。普段なかなか食べられない泥ねぎの丸焼きもあり、甘い!美味しい!と大好評でした。

最後に花火をして、夏休みの楽しい思い出となりました。



・ニュースポーツ体験会

風早中学校の校庭で初めて開催し、子どもたちだけでなく、保護者の方も来場し、スナッグゴルフ、ストラックアウト、モルックを体験してもらいました。子どもでも大人でも、初めてでもコツをつかみやすく楽しめるニュースポーツ。皆さんの笑顔が見られ、私たち相談員も大いに楽しむことができました。



・花火について学ぼう&サプライズ花火大会

高城煙火店さんにご協力してもらい、模擬玉で作る貯金箱の材料配布と花火の打上げに使う筒や点火機等の展示を行いました。初めてみる実物に子どもたちは大変興味を持っていました。また、子どもたちにはメッセージカードを書いてもらい、後日、そのカードを花火玉に貼り付け、子どもたちの願いが叶うよう、冬の夜空にサプライズ花火を打ち上げました。メッセージの多くは、新型コロナの終息を願うものでした！



・観光バスツアー

大型バスを貸し切り、50名の小学生と一緒につくばエキスポセンターを見学し、その後益子焼の絵付け体験、さらにSL真岡号に乗車するという、学校の遠足では体験できないようなバスツアーを開催しました。沼南4学区の8校から集まった子どもたちですが、車内でレクをしたり、すぐに友だちになり、とても楽しんでいました。



柏の葉中学区

遊ぼう、笑おう、子ども！
さあ、一緒に。

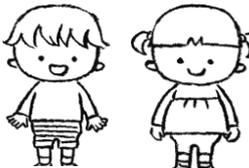
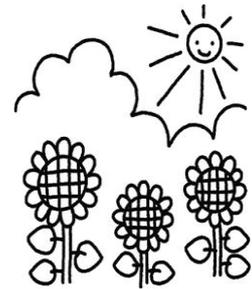
以前は松葉中学区に含まれていましたが、2019年に独立し、柏の葉小学校1校のみで編成された新しい学区です。TX 柏の葉キャンパス駅を中心とした近隣に商業施設が立ち並び、子育てイベントには欠くことのないエリアです。私たちも小学校や中学校、周辺の地域自治体の方と連携しながら、小学生には自主的・主体的にイベントを楽しんでもらい、中学生には地域ボランティアとして奉仕する心を育むサポートをしています。

夏

みんなおいでよ！地域のつどいの場 かしわのはラジオ体操



新しい街ゆえに伝統ある町会や子ども会がまだ根付いておらず、夏のラジオ体操を行うことで縦つながりの世代間交流のきっかけを作りました。
地域の自治体のご協力のもと、千葉大学の広場をお借りして8月の第3週間目の平日5日間、200人規模で開催しています。



冬

パパママ公認！ずっとやっても怒られないゲーム

テーブルゲーム大会



寒くて引きこもりがちな冬休みには、人生ゲーム・オセロ・将棋・ちえのわなどの定番ゲームをはじめ、マンカラ・ナインタイル・ワードバスケット・ベルズ・タン布林ダイスなどの新感覚のゲームを取り入れたテーブルゲーム大会を行っています。
白熱するゲーム展開の傍らで、対戦相手となった友だちと新たな友情も芽生えていきます。

小学生・中学生をメインに、おじいちゃん、おばあちゃん、パパ、ママ、赤ちゃん、地域で働く人々など、みんなが主役になれる交流の場がイベントを通して柏の葉に構築できたらと考えています。